



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月8日

上場会社名 株式会社 ゲオホールディングス

上場取引所 東

コード番号 2681 URL <https://www.geonet.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 遠藤 結蔵

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部ゼネラルマネージャー (氏名) 梶田 義章

TEL 052-350-5711

四半期報告書提出予定日 2019年11月11日

配当支払開始予定日

2019年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|---------|-----|-------|------|-------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年3月期第2四半期 | 138,048 | 4.1 | 4,581 | 37.4 | 4,906 | 40.1 | 2,696 | 45.9 |
| 2019年3月期第2四半期 | 132,573 | 2.6 | 7,321 | 1.9 | 8,186 | 3.9 | 4,981 | 14.0 |

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 2,700百万円 (45.6%) 2019年3月期第2四半期 4,960百万円 (12.5%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期第2四半期 | 61.73 | 61.62 |
| 2019年3月期第2四半期 | 108.66 | 108.23 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|---------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2020年3月期第2四半期 | 141,183 | 75,179 | 53.0 |
| 2019年3月期 | 136,590 | 74,609 | 54.4 |

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 74,887百万円 2019年3月期 74,336百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年3月期 | | 17.00 | | 17.00 | 34.00 |
| 2020年3月期 | | 17.00 | | | |
| 2020年3月期(予想) | | | | 17.00 | 34.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|---------|-----|--------|------|--------|------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 310,000 | 6.0 | 10,000 | 36.2 | 10,500 | 40.5 | 5,250 | 49.0 | 120.20 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|------------|--------------|------------|--------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2020年3月期2Q | 43,929,488 株 | 2019年3月期 | 43,882,588 株 |
| 期末自己株式数 | 2020年3月期2Q | 1,090,636 株 | 2019年3月期 | 36 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2020年3月期2Q | 43,677,488 株 | 2019年3月期2Q | 45,843,512 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想など将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

当第2四半期連結累計期間における事業環境は、中古品への抵抗感の減少、フリマアプリの浸透等によりリユース市場の活性化が継続しておりました。

このような環境のなか、当社は「豊かで楽しい日常の暮らしを提供する」ことを目指し、セカンドストリートを中心とした総合リユース店舗の新規出店を継続させております。

営業概況といたしましては、天候不順の影響もございましたが、引き続きセカンドストリート既存店の売上が好調に推移し、また第1四半期に取得いたしました高級時計・ブランドバック等のリユース卸売及び小売業を行っております株式会社お蔵が加わったことにより、売上高は138,048百万円と前年同期を上回りましたが、人件費、新規フォーマット店舗開発関係費用等販売管理費の増加等により、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益のいずれも前期実績を下回る結果となりました。

DVD等の映像レンタルを主な商材とするレンタルにつきましては、市場の下降トレンドは継続しており、またゲームソフトが主な商材となりますメディア系リユースにつきましても低調な推移となりました一方、セカンドストリアートの既存店売上が堅調に推移し、リユース系リユースが売上高でもメディア系リユースを上回るまでに成長してまいりました。

また、当社グループ店舗の新規フォーマットとして、アメリカで成長を続けているアパレルメーカーの生産余剰品やシーズンオフ品などを常時セール価格で販売するオププライズストア業態(O P S業態)の店舗を横浜市港北区に続き、大阪府八尾市に出店し、O P S業態のチェーン展開の実証を開始しております。

実店舗以外でも市場の成長が続きますインターネットを介した販売・サービスの提供について、オンラインサイト・アプリによる情報提供、買取り手法や集客施策等、お客様のニーズに対応する様々な販売・買取の機会を増やすことで、当社グループのサービスをより簡便にご利用頂ける環境整備を進めております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高138,048百万円(前年同期比4.1%増)、営業利益4,581百万円(前年同期比37.4%減)、経常利益は4,906百万円(前年同期比40.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,696百万円(前年同期比45.9%減)となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間における当社グループの店舗数の状況は以下のとおりとなりました。

() 内は、前連結会計年度末との増減数であります。

| | 直営店 | 代理店 | F C店 | 合計 |
|--------------|-------------|----------|----------|-------------|
| ゲオグループ店舗数 | 1,682 (+33) | 100 (△5) | 117 (△7) | 1,899 (+21) |
| メディア系店舗 | 1,048 (+5) | 100 (△5) | 64 (△8) | 1,212 (△8) |
| ゲオモバイル(単独店舗) | 21 (+4) | | | 21 (+4) |
| リユース系店舗 | 595 (+17) | | 53 (+1) | 648 (+18) |
| ウェアハウス | 13 (+1) | | | 13 (+1) |
| その他 | 26 (+10) | | | 26 (+10) |

(注) 1. 屋号毎の店舗数をカウントしています。

2. メディア系店舗は家庭用ゲームの買取販売、DVDレンタル等を行う店舗(屋号:ゲオ、ゲオモバイル)をカウントしています。

3. ゲオモバイルはメディア系店舗に併設されていないモバイルショップを指します。

4. リユース系店舗は衣料品や家電製品等の買取販売を行う店舗(屋号:セカンドストリート、スーパーセカンドストリート、セカンドアウトドア、ジャンブルストア等)をカウントしています。

5. 当連結会計年度より、2nd STREET USA, Inc.をその他にカウントしています。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は86,102百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,695百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が1,685百万円、商品が3,466百万円増加しましたが、現金及び預金が3,531百万円減少したことによるものであります。固定資産は55,081百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,897百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が1,134百万円、無形固定資産が1,640百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、141,183百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,593百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は32,785百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,404百万円増加いたしました。これは主に買掛金が2,724百万円、短期借入金が1,750百万円増加した一方、未払法人税等が1,082百万円、1年内返済予定の長期借入金が911百万円減少したことによるものであります。固定負債は33,218百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,619百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が2,469百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、66,004百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,023百万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は75,179百万円となり、前連結会計年度末に比べ569百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益2,696百万円及び剰余金の配当746百万円、自己株式の取得1,414百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は53.0%（前連結会計年度末は54.4%）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ4,808百万円減少し、33,966百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、増加した資金は3,209百万円（前年同四半期は1,811百万円の増加）となりました。

これは、税金等調整前四半期純利益が4,799百万円、レンタル用資産減価償却費が2,846百万円ありましたが、レンタル用資産取得による支出が2,311百万円、法人税等の支払額又は還付額が3,137百万円ありましたがが主な要因であります。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、減少した資金は6,658百万円（前年同四半期は3,007百万円の減少）となりました。

これは、有形固定資産の取得による支出が2,984百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出が2,040百万円ありましたがが主な要因であります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、減少した資金は1,436百万円（前年同四半期は7,086百万円の減少）となりました。

これは、配当金の支払額が748百万円、自己株式の取得による支出が1,414百万円ありましたがが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月10日に公表いたしました通期業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 35,789 | 32,257 |
| 受取手形及び売掛金 | 6,251 | 7,937 |
| 商品 | 35,071 | 38,538 |
| その他 | 7,362 | 7,459 |
| 貸倒引当金 | △68 | △90 |
| 流動資産合計 | 84,406 | 86,102 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 12,872 | 13,790 |
| その他(純額) | 15,106 | 15,321 |
| 有形固定資産合計 | 27,978 | 29,112 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | - | 1,575 |
| その他 | 1,517 | 1,582 |
| 無形固定資産合計 | 1,517 | 3,157 |
| 投資その他の資産 | | |
| 敷金及び保証金 | 15,576 | 16,309 |
| その他 | 7,991 | 7,413 |
| 貸倒引当金 | △879 | △911 |
| 投資その他の資産合計 | 22,688 | 22,811 |
| 固定資産合計 | 52,183 | 55,081 |
| 資産合計 | 136,590 | 141,183 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 11,484 | 14,209 |
| 短期借入金 | - | 1,750 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 4,203 | 3,292 |
| 未払法人税等 | 3,001 | 1,918 |
| 賞与引当金 | 2,126 | 2,103 |
| その他 | 10,564 | 9,511 |
| 流動負債合計 | 31,380 | 32,785 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 21,193 | 23,662 |
| 資産除去債務 | 6,216 | 6,352 |
| その他 | 3,188 | 3,203 |
| 固定負債合計 | 30,599 | 33,218 |
| 負債合計 | 61,980 | 66,004 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 8,944 | 8,969 |
| 資本剰余金 | 3,357 | 3,382 |
| 利益剰余金 | 61,891 | 63,803 |
| 自己株式 | △0 | △1,414 |
| 株主資本合計 | 74,193 | 74,739 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 147 | 163 |
| 繰延ヘッジ損益 | △7 | △6 |
| 為替換算調整勘定 | 2 | △9 |
| その他の包括利益累計額合計 | 142 | 147 |
| 新株予約権 | 272 | 292 |
| 純資産合計 | 74,609 | 75,179 |
| 負債純資産合計 | 136,590 | 141,183 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 132,573 | 138,048 |
| 売上原価 | 73,119 | 78,083 |
| 売上総利益 | 59,454 | 59,965 |
| 販売費及び一般管理費 | 52,132 | 55,383 |
| 営業利益 | 7,321 | 4,581 |
| 営業外収益 | | |
| 不動産賃貸料 | 363 | 342 |
| その他 | 949 | 393 |
| 営業外収益合計 | 1,313 | 736 |
| 営業外費用 | | |
| 不動産賃貸費用 | 208 | 188 |
| その他 | 240 | 222 |
| 営業外費用合計 | 448 | 411 |
| 経常利益 | 8,186 | 4,906 |
| 特別損失 | | |
| 減損損失 | 49 | 107 |
| その他 | 92 | - |
| 特別損失合計 | 141 | 107 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 8,045 | 4,799 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,854 | 1,896 |
| 法人税等調整額 | 209 | 206 |
| 法人税等合計 | 3,063 | 2,102 |
| 四半期純利益 | 4,981 | 2,696 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 4,981 | 2,696 |

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 4,981 | 2,696 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △24 | 15 |
| 繰延ヘッジ損益 | 2 | 0 |
| 為替換算調整勘定 | 1 | △12 |
| その他の包括利益合計 | △20 | 4 |
| 四半期包括利益 | 4,960 | 2,700 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 4,960 | 2,700 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) |
|--------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 8,045 | 4,799 |
| 減価償却費 | 2,042 | 2,267 |
| レンタル用資産減価償却費 | 3,183 | 2,846 |
| 受取利息及び受取配当金 | △15 | △18 |
| 支払利息 | 79 | 76 |
| 受取補償金 | △654 | - |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △1,852 | △806 |
| レンタル用資産取得による支出 | △2,649 | △2,311 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △1,708 | 2,076 |
| 未払金及び未払費用の増減額(△は減少) | △614 | △913 |
| その他の資産の増減額(△は増加) | △172 | △840 |
| その他 | 240 | △762 |
| 小計 | 5,923 | 6,413 |
| 利息及び配当金の受取額 | 6 | 9 |
| 利息の支払額 | △79 | △76 |
| 法人税等の支払額又は還付額(△は支払) | △4,694 | △3,137 |
| 補償金の受取額 | 654 | - |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,811 | 3,209 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △2,105 | △2,984 |
| 貸付けによる支出 | △383 | △646 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | - | △2,040 |
| その他 | △518 | △987 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △3,007 | △6,658 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | - | △400 |
| 長期借入れによる収入 | 3,100 | 3,500 |
| 長期借入金の返済による支出 | △3,000 | △2,348 |
| 配当金の支払額 | △812 | △748 |
| 自己株式の取得による支出 | △6,308 | △1,414 |
| その他 | △65 | △24 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △7,086 | △1,436 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 0 | △3 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △8,282 | △4,889 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 45,175 | 38,774 |
| 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 | 67 | 81 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 36,960 | 33,966 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年6月28日付の取締役会決議に基づき、自己株式1,090,600株の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が1,414百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が1,414百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

当社グループは小売サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。